

## 「未来につなごう 学びの輪」 3年修学旅行 5/28～5/30

学年テーマ「絆」のもと、学年、学級の親睦を図り、団結を強めるとともに、総合学習の一環として、生徒自身が行動計画を立てるなど、探求的な学習を協同的に取り組むことを目標に実施しました。1日目は元オリンピック選手の高野進さんの講演を聴いた後、東京ディズニーランドに行きました。2日目は班別での追究活動、3日目は学級別行動でした。修学旅行までの学びや、東京での生活を通して協調性、社会性、公衆道徳やルールを守ろうとする態度を身につけるなど、生徒一人一人が多くのことを学び、感じ取ることができた3日間でした。

私は高野さんの話を聞いて、いろんなことを学びました。「**厳しさを楽しむこと**」「**毎日、人は変わっていくこと**」「**自らががんばること**」「**人とのつながりを大切にすること**」など、これらのことは全て自分自身と向き合っていくことが大切なんじゃないかなと考えました。私の悩みを話したとき、高野さんは、「**自分のやり方にこだわる**」と教えてくださいました。「自分のやり方って何だろう?」と自分なりに考えました。

まだ、完璧に答えは見つかっていません。ですが、14日に行われた大会では、いつもより、リラックスできました。自分自身と向き合っている自分の意志を強めていきたいです。高野さんの話は私にとっても、とてもいい経験になりました。



【高野 進さんの講演】

3-1

修学旅行を終えて、私はいろいろなことを学びました。まずは、**仲間の大切さ**です。自分一人ではできないことも仲間と話し合っ**て物事を進める**ことができたので、とても感謝しています。そして、**マナーや人に気を遣うなどの大切さを学びました**。電車の中で、座っている時、お年寄りの人を立たせてしまっていないかと周りをよく見て行動ができたのでよかったです。



【本場のもんじゃ焼き】

この修学旅行では、普段あまり話さない子とも話せたり、普段は見られない友達の姿を見られたり、**楽しみながら、人として成長できた3日間**でした。普段だったら親に頼ってしまいがちなことも班のみんな**で解決**できたのでよかったです。修学旅行で学んだことをこれからの生活に生かしていき、充実した修学旅行だったと思います。

3-2

私は、班別行動で江戸東京博物館に行きました。そこで、たくさん**のことを学んだり発見したり**しました。まず、びっくりしたのは展示品の多さです。今までに見たことのないような刀やよろいなどが展示してあり**社会で習った通り、武士が本当に戦をしていたことがわかりました**。特別展では、江戸の町並みが広がっていました。**事前学習のとおりに、今の時代と比較して家具が小さいことが分かりました**。昔の人は平均身長が小さいと聞いたことがあったので、ほんとうなんだなとびっくりしました。昔ながらの人力車もあり、乗ってみると自分が江戸にタイムスリップした気分になりました。

この修学旅行では、**今までの暮らしと昔の暮らしの違いを発見できました**。私にとってとても勉強になる修学旅行でした。



【江戸の町並みを再現】

3-3

僕たちクラスは横浜に研修に行きました。港の見える丘や赤レンガ倉庫を見てから、カップヌードル・ミュージアムに行きました。カップの外側に絵を描き、スープや具材など自分の好みに選んで、マイカップヌードルを作るのが楽しかったです。**食べるのがもったいないくらい上手にできて、思い出になりました**。



【マイカップヌードル】

また、ここではインスタントラーメンの歴史を振り返ることができました。昼食は中華街でとてもおいしい小籠包(ショウロンポウ)を食べました。呼び込みもすごく断るのが大変でした。でも、**これも都会でしか味わえないことが体験できてよかったのかな**、と思いました。

3-4